



音楽・映画の「原点」を見つめる
しらたかの音楽映画塾開催

7月31日・8月1日の2日間、パワーセンターを主会場に、7回目となる「しらたかの音楽映画塾」が開催されました。味噌造り塾をはじめ、ライブや上映会が行われました。「老人と海」上映20年を記念したディレクターズカット版（7月31日全国上映）の上映会では、終了後、音楽担当として携わった小室塾長によるライブが行われ、当時の撮影秘話なども交えながら、参加者と楽しいひとときを過ごしました。



花摘み猫の手隊として活躍
西中学校紅花摘み体験

7月16日、十王地区の紅花畑で西中学校の3年生76人が紅花摘み体験を行いました。ほとんどの生徒が紅花摘みは初体験の様子で、紅花独特のトゲに、時折「痛い」と声をあげながらも、「紅花摘みは楽しい」という感想が聞けました。約1時間の作業で26キの花を摘み、26,000円が生徒代表に手渡されました。今回の体験は、観光協会からの呼びかけで実現し、13日には1年生65人も体験しました。

荒砥駅前交流施設資料館
展示品を模様替えしました

※同時開催

「ガラスの器展」



期間：8月～9月末まで



夏休みを前に
親子で交通安全教室

7月23日、鷹山小学校で親子交通安全教室が行われ、全児童とその保護者など約80人が参加しました。交通安全専門指導員と警察署のかた2人を講師に招き、実際に大型トラックを使い、交差点における巻き込み事故や衝突事故などを体験しました。参加したみなさんは交通事故の怖さをあらためて実感した様子でした。この研修は夏休みを前に、交通安全の意識を高めてもらうため、PTAにより初めて実施されました。



も言及されました。参加された約200人のかたがたは、最近の政治状況と共に、世界と白鷹のつながりについても見識を深めていました。

白鷹学講座パート②
札幌ーと

札幌ーと

田勢康弘氏講演会 7/19
「なじよすつこと、おらだの国は」
― 参院選結果と日本 ―

「世界中の誰もが日本製品を買ってくれた時代は終わり。日本は新興国との厳しい競争に直面している。」

参院選の熱気覚めやらぬなが行われた今回の講演は、世界の中の日本を見つめなおすことから始まり、その上で参院選後の国内政治についてお話しいただきました。また、白鷹の誇るべき技術や人材にも言及されました。